

平成28年度

## 学校自己点検・評価報告書

### 1. 本校の教育目標・方針

- 教育目標

時代に流されない「こころの教育」と時代に先駆けた「学習指導」で自立できる、社会に必要とされる学生・生徒を育成する。

- 教育方針

- ① 素直で何事にも真面目に取り組める生徒
- ② 礼儀作法を身につけ責任を重んじる生徒
- ③ 心身共に健全で根気強く目標に邁進できる生徒
- ④ 他と強調でき、かつ独自の強い意志で行動できる学生
- ⑤ 創造的な思考、行動のできる学生

- 本年度の目標

高等部

- ① 基礎学力の定着
- ② 資格取得の促進
- ③ 協調性のある生徒の育成

専門部

- ① 自ら課題を発見する力の養成
- ② 進路意識を高める
- ③ 留学生の日本語力向上と出席率向上

## 2. 教育活動

	目 標
教 務 基 礎 検 定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 個に応じて編成される弾力的な教育課程、授業内容。</li> <li>● ひとつでも多くの学習指導が身につく丁寧な授業。</li> <li>● 生徒が授業に積極的に参加できる雰囲気をつくる。</li> <li>● 上級資格取得を目指させる。</li> </ul>
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 校則遵守の徹底により規範意識を高める。</li> <li>● 相手の立場に立った言動ができるようにする。</li> <li>● 携帯電話（スマホ）の学校内外でのルールを守った使用を促す。</li> </ul>
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 聴く力（理解力）を重視したコミュニケーション能力の育成。</li> <li>● 採用試験合格のための学力向上。</li> <li>● 合同企業説明会への積極的な参加を行う。（専門部）</li> <li>● 進路アドバイザーやキャリアコンサルタントの支援を受ける。</li> </ul>
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 部活動への参加者増を図る。</li> <li>● 自主的な活動ができるようにする。</li> <li>● 課外活動を積極的に実施。（専門部）</li> </ul>

## 3. 学校運営

	目 標
環 境 安全管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 線量の測定。</li> <li>● 緊急連絡網・ホームページによる連絡体制の整備。</li> </ul>
施設設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 震災時前への復旧工事作業。</li> <li>● 老朽化した施設・設備の更新、修繕。</li> <li>● テニスコートの修繕。</li> <li>● パソコン授業での環境改善。</li> <li>● トイレの洋式化を図る。</li> </ul>
広 報 生徒募集活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ホームページの更新、充実。</li> <li>● 公開授業、学校説明会の実施。</li> <li>● 中学、高校等への積極的な情報提供。</li> </ul>
留学生支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学生寮の環境整備・生活支援。</li> <li>● 日本語教育の強化と奨学金制度の創設。</li> <li>● 外部講師による交通安全教室・指導</li> </ul>

#### 4. 自己評価と今後の課題

教 務	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 個に応じたカリキュラムを組み、教員が丁寧な指導を心がけることによって、生徒が「わかる」授業を行うことができた。ただ、教科により能力差が顕著に出る教科は、より細かな個別体制が必要とされる。</li> <li>● 検定においては授業の成果も出て、個々人が多くの資格を取得することができた。</li> <li>● いわき市美術館より外部美術講師を迎え、有意義な授業を行うことができた。</li> <li>● 高等部に在籍する帰国女子に対し、日本語の特別授業を実施した。</li> </ul>
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 校則遵守の意識をしっかりと持たせることにより、校則に違反する生徒はほとんどいなく、指導により改善された。</li> <li>● 情報リテラシー講座を開き、携帯電話（スマホ）の正しい使用法を認識することができた。</li> </ul>
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 就職指導については進路アドバイザーの協力を得て、講話の実施、個別指導、就職面接会への参加などを行い、就職希望者に対してはほぼ進路決定することができた。</li> <li>● 合同企業説明会に参加し、就職活動に役立てることができた。（専門部）</li> </ul>
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 部活動の参加人数は、やや低迷しているが、高体連・高美連には継続して参加することができた。</li> </ul>
環境・安全管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 昨年同様、緊急な連絡体制も整備され、今後に役立てることができた。</li> <li>● 校内設置のモニタリングポストにより、リアルタイムで放射線量がわかり、毎日の安全を確認することができた。</li> </ul>
施設整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 震災時前への復旧工事は、一部で作業が完了した。まだ着手していない場所については作業を進めていく。</li> <li>● パソコン教室で新たにテレビモニターを設置し、授業が受けやすくなり、環境が改善された。</li> <li>● 老朽化した水道管の交換を実施した。</li> </ul>
広 報	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 昨年同様ホームページの更新も定期的に行うことができ、内容も充実させることができた。</li> <li>● 例年通りの公開授業・学校説明会を実施し、生徒募集を行った。</li> </ul>
留学生支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学生寮の内外を定期的に清掃し、環境を整備した。</li> <li>● 学校行事（遠足・スキー教室等）に対する経済的支援を行った。</li> </ul>